

学校情報・入試情報

令和7年度入学者選抜用

学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつおたわらこうとうがっこう		所在地	〒324-0058 栃木県大田原市紫塚3丁目2651番地		学校HP
	栃木県立大田原高等学校			電話		
課程	生徒数（R6.5.1現在）	設置学科（コース）	アクセス	関東自動車西那須野-那須赤十字病院線 大田原高校前、大田原市営バス市内循環線 大高入口 徒歩2分		
全日制課程	572	普通科				
			URL	https://www.tochigi-edu.ed.jp/otawara/nc3/		

スクール・ミッション

大学や研究機関等と連携した先進的な理数系教育を通して、地域社会、国際社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成する学校

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)
本校では、次のような資質・能力を育成します。 ○豊かな創造力と正しい判断力を養い、課題を見出し解決する力を育成します。 ○自他を尊重し社会の一員として、主体的に未来を切り拓く態度を育成します。 ○心身の鍛錬を通し、不屈の精神や豊かな人間性、逞しい実践力を育成します。	本校では、次のような教育活動を実施します。 ○授業第一主義のもと、研究機関等と連携した先進的な理数系教育を実施します。 ○協働を通して課題解決を図る調査研究等、創造性を育む探究活動を実施します。 ○強歩・寒稽古等、心身を鍛錬し人間力を高める特色ある学校行事を実施します。	本校は、次のような生徒の入学を期待しています。 ○進路について明確な考えを持ち、自己実現のために意欲的に努力する生徒 ○生徒会活動・学校行事・部活動等に積極的に取り組み、学業と両立できる生徒 ○社会的事象や自然事象に関心を持ち、課題解決に向け主体的に探究する生徒

特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
【普通科】20%程度	本校での学習に適応できる学力を身に付けており、次の(1)、(2)のいずれか又は両方に該当する者 (1)国語・社会・数学・理科・英語の成績が優秀で、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者 (2)中学校在学中にスポーツ・文化活動・生徒会活動、探究活動等において優れた実績をもち、その実践を通じて培った資質や能力を活かし、本校入学後も意欲的にこれらの活動に取り組むことができる者	【資料の取扱い】 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。 2 調査書の「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）は、 ① 全教科（選択教科を除く）の評定を合計（135点満点）し、段階評価を行う。 ② 国語、社会、数学、理科、英語の評定を合計（75点満点）し、段階評価を行う。 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件に該当する実績について段階評価を行う。 4 面接及び作文は、段階評価を行う。 【選抜の手順】 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されていない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。 第1次審議 【資料の取扱い】の2①の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者）のうち、2②の評価が優秀で、4の評価が優秀又は良好である者を対象とし、合格内定者を選抜する。 第2次審議 第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、【資料の取扱い】の3と4の評価がいずれも優秀又は良好であり、2①又は2②の評価が優秀又は良好な者を対象とし、合格内定者を選抜する。 第3次審議 第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。
選抜の方法		
○面接 個人面接 時間10分程度 ○作文 時間40分 字数500～600字		
その他・特記事項		
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校（文部科学省）（令和元年度から）		

一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	9		1		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点					

栃木県立大田原高等学校